



定部金貳拾五圓
一月五圓
三月十三圓
半年二十五圓
一年四十五圓
廣告費
一頁五圓
二頁三圓
三頁二圓
四頁一圓
五頁五角
六頁二角五分
七頁一角五分
八頁一角
九頁五分
十頁二分
刊休日
日曜大祭
日曜小祭
日曜無休
發行所
福島縣郡平町長崎町三五
電話六三〇番

發行編輯人 川崎文治
本社下町地(電話六三〇番)
印刷所 常務毎日印刷所

刊夕日一廿月一

斯ういふの言はさすに
打棄てて置く第一には折
角出るべき案が出されず
其儘過ぎるといふ損がある
第二にはさういふ才物を知
らずに打棄て置く事となる
第三彼が知已を得ざる結果
につい不満を懐くことにな
り、店員間の不和が起る斯
くては店の取締上にも困る
のみならず、店の繁昌の上
にも勿論大なる悪影響を及
ぼすに極つて居る。實際妙

常務毎日新聞
店員會議を開け
伊藤重治郎

なもので、いざ會議となつ
て皆が顔を揃へて其處に列
席を述べ出て來ると其場
でしやべらないのは低能の
やうな氣がして來る人が言
へば何とか自分も言つて見
たい、言ふ以上は一つアツと
言はれる様な事をいふの
でさう改まらなければ言は
ない様な人が、會議といふ
空氣の爲に乗り出して、い
様になるものである。
尤も斯ういふのが必ず皆
をアツと言はせる様な妙案
であるとは限らない。けれ
どもそれが一つの新しい
暗示を與へて、再考し三考
い案になる事もあらう。だ

夜
淋病
婦人病
専門
院病村松
部科外

平町二丁目二番地
米雜穀肥料委託賣買
花澤久一郎
商店營業所

院長醫學博士 河合健吉
助院長醫學博士 松本本吉
副院長醫學博士 藤井秀旭
醫學博士 竹内俊一
醫學博士 押川公介
醫學博士 小池徳造
醫學士 近藤潤平
耳鼻咽喉科醫學博士 松本本吉
醫學士 吉本孝平
顧問醫學博士 大瀧潤家

美味しい温かい
冬の、みもの
森永ミルク、ア六十丸罐入 六十錢
紛末即席コーヒ中 罐入 四十錢
全 大罐入 六十錢
ヤトモツマ 番四一電
コツクは支那人 必らずお氣に召す
女給は朝鮮女
純支那料理を開業
世界的に最も賞讃と博しつゝある支那及び朝鮮の變つ
た料理を朝鮮美人の優しい手に依つて皆々様の前に提
供します。是非一度御試食の程をお待ちして居ります
平町白銀町一〇(元北郷醫院跡)
支那朝鮮料理専門 日鮮館

營業所新築
御披露
陳者弊店幾年各位の深厚なる御同情と御眷顧を辱うし洵に感佩の至りに堪へず候御蔭を以て業務中と共に擴張し一層健實の域に相進み候處從來の場所にては相互に不便を感ずる爲め時勢の進運に鑑み且つ將來の發展に備ふる爲め今般左記の通り營業所を新築致し一月五日より營業相替み可申候間何卒舊に倍し御愛顧御引立を賜はり度奉希上候先は舊來の御厚誼を拜謝し右御披露申上度如此に御座候敬具

加藤營業所
平白銀町十五番地
振替口座仙臺六二四三番
平町三二番二五五番
仲間町商店向十圓
同動人向六圓五圓
櫻町動人向三圓九圓
内郷村小島
白銀町動人向六圓
商店向三圓
神戶火災 平代理店
東洋火災 平代理店
共保生命壽東代理店
御用は電話三二番へ

喜多林之助
白山 岩石材 販賣
小泉 岩材 所
諸花岡石材 所
御注文次第迅速配達仕候
平町月見町

磐城共濟病院
院長醫學博士 河合健吉
助院長醫學博士 松本本吉
副院長醫學博士 藤井秀旭
醫學博士 竹内俊一
醫學博士 押川公介
醫學博士 小池徳造
醫學士 近藤潤平
耳鼻咽喉科醫學博士 松本本吉
醫學士 吉本孝平
顧問醫學博士 大瀧潤家

迅速貸切自動車
番七十四話電
部車動自澤芹
忠正澤芹主
強勉

龍功散
本舖 渡邊龍功堂
平町三丁目電話百八番
「他ノ藥ニテ効能無キ御方ハ龍功散ヲ吞デ卓絶スル」
登錄 効能ヲ御試下サイ

品質優良 長年精製 所米精内関
番〇六一出呼話電明橋長町平
マシタイ速配早ズラハ拘ニ少多ハ文日御
スマ願シ御ハ度一非是

からは是は頗る大切なもので
ある。日を極め時を定めて
會議するといふ事になると
自然會議の出発點に基礎と
なるべき幾多の事實を正確
に調査し之を分り易い様に
表はす必要が起つて來る。
例へば昨年一昨年の年末賣
上高は幾らであつたか。今
年は年初以來の賣れ行の状
態は如何であるか世間の景
氣は今年昨年一昨年と比
して如何であるか。年初以
來の當店の利益同費今年
の年末賣出を機會として併
せて爲し遂げたい事は何か
(つづく)

磐城建物株式會社
専務取締役 鈴木辰三郎
取締役 白井博之
同 井上茂作
同 山崎吉平
同 柏原幸次郎
同 大谷久藏
同 鈴木松之丞
同 井上貞治郎
同 安島重三郎
同 伊藤淺之助
同 岡田次作
同 山崎與三郎
同 諸橋久太郎
同 金成通

以上
金五千五百八拾圓
金五百圓也
金參千七百五圓也(年八分)
金參百圓也
金一千三十三圓五十六錢也
後期繰越金

第十期營業報告
十四年下半期
貸借對照表
資產部
未拂込資本金 三、五〇〇、〇〇〇
預金及現金 三、三三三、六六六
營業用建物 三、〇〇〇、〇〇〇
備品並機器 四、五〇〇、〇〇〇
月賦償却金 六、三三三、三三三
商品勘定 四、三三三、三三三
特約勘定 二、三三三、三三三
未決算勘定 三、三三三、三三三
未收勘定 一、三三三、三三三
負債部
資本金 五、〇〇〇、〇〇〇
假借金 七、七、七
當座借越金 二、三三三、三三三
未拂配當金 二、八八八、八八八
法定積立金 三、〇〇〇、〇〇〇
却積立金 一、九九九、九九九
從業員救済及退職手當積立金 一、〇〇〇、〇〇〇
職手當積立金 四、〇〇〇、〇〇〇
別途積立金 四、七〇〇、〇〇〇
前期繰越金 一、〇〇〇、〇〇〇
前期繰越金 一、〇〇〇、〇〇〇
合計 五、九、五、八、〇、〇

人氣映畫に對する

本社主催の大懸賞

有聲座のライオンマン中に

現れる假面の人が問題

去る一月八日より帝キネ直營活動常設有聲座に於て多大の好評を博せる連続大活劇『ライオンマン』は今日内部を改築して新装を凝らせる同常設館に明日から三篇及び四篇が上映される筈であるが其畫面の中に奇々怪々たる一個の假面の人が現れて種々雑多な活躍を試みる

此突如として現れた假面の人は

果して何人か?

且つ善人か? 悪人か?

此解答を募つて當選者百名と夫々賞品を贈呈す、解答規定は左記の通り

(締切)二月十一日(宛名)平町長橋町三五常警毎日新聞社懸賞係(用紙)葉書(賞品)三重桐箆筒、鏡台、時計其他ユニバーシヤル及び有聲座寄贈品(正解者多数の際は抽籤を以つて入選者百人を決す但し選外と雖も洩れなくプロマイドを進呈)

自給肥料を……

科學的に研究せよ

地方の培養は

金肥のみに走るべからず

石城郡下の各種金肥購入高は逐年増加の趨勢を示しつつあるが新春に入り眼前に肥料の需要季節を控へた當業者は昨年の高値高と米價の良好な結果

手許が 例年よりも

潤澤なため春肥に對する意氣込みが強く麥作の追肥、桑園の改良に要する施肥其他を合して少なくも春肥の購入額は八百萬圓に達するものと豫想されてゐる農作物の發育を促進し

收穫を 多量ならし

むる點に於て今や各種の金肥は農家にとつて必要不可欠からざるものとなり農事改良の度には金肥の購入額によつて察知せられるやうな状態を示すに至つたが一方地方を培養するために最も必要な 堆積肥料

其他の自給肥料の年産額は漸次減少する傾向があるこれは農家の勞力分配の上から来る已むを得ない現象と見ることは出来ない理由



家庭 關

離乳の仕方

生後八九ヶ月になりますとそろ／＼お乳はなれの準備をせねばなりません。もしこの時機が夏にかゝつてゐ

憲派の地ならし協議

何れ當日も一騒ぎ

脱黨を賭する強硬な會員

石城憲派は既報の如く幹部増員を協議すべき總會に波瀾起り遂に流會となつたが當日の座長志賀玄之松氏の指名にて郡内に卅六名の委員を舉げ眞に増員の必要ありや否やに就いて協議する事となり其協議會は来る廿三日午後一時より南町憲政クラブに於て開かれる筈であるが何れ當日も種々の説に分れて紛糾を來すべく一

女の體死體

身元は分らぬ

二十日午前七時頃常磐線平間石城郡内郷村御所地内に於て五十歳前後の婦人が頭

たら夏季は消化器の衰弱してあるときで其場合食餌を變へるのはいけませんから秋まで延ばす方がよろしいのです、離乳の始めはまづ一日の授乳のうち一回を母乳なれば牛乳または重湯に牛乳榮養なれば重湯一合に變へて見ます。四五日つゞけて別に便に異常がない時

各種の方面から

平町を覗く……(その十)

不景氣と煙草の關係

▽……煙草はアホ草とは云ふものの一仕事済して後に一服紫の煙りを輪に吹く氣持は、けだし快心の極みであらう、此味にからみつかれてこそ握つたキセルも捨てられず三度の飯を二度に減らしても求める煙草は惜しくない、中には吸ひ過ぎてゼンクを起したり、氣管を痛めて煙草と心中するに至つては徹底的だ

も馬鹿に出来ない、だから不景氣が深刻になつたり、先般の様な値上げのファイ打ちを食つたりすると多少は考へさせられるものと見え口付では今迄何んと云つても敷島が第一等の賣れ行きであつたのが十八錢になつてからと云ふものは十五錢の朝日が夫れこそ昇る賣れ行きを示し品切れの盛況、次ぎはバットが飛ぶ様な賣れ行きで敷島は三位に下つた

▽……現に刻みにしても其通りなでしこが一番で夫れから五匁玉ではあやめが全盛であつたのに今ではさつきがお職を張つての人氣もの

▽……輸入ものでは支那煙草が安い爲めか多少賣れるが高價な葉巻や金口はアツマリ出ない、是れに依つて是れを見るに平人士のフトコロ勘定は今や煙草にまで及び質や味の如何を問はず安いもの第一を信條とする事となつた

奉任待遇の郵便局長

東北で四人目

福島縣石城郡平戸三等郵便局長合津音治氏は十八日付で高等官七等をもつて待遇せられることになつたが東北七縣で三等局長の高等官はこれで四人目である

運轉時間改正

平四倉間の乗合自動車

警備乗合自動車同業組合にては廿日から平四倉間の乗合自動車運轉時間を左の如く改め卅分毎に發車する事となつた由

部に裂傷を負ひ兩足を轢斷されて線路上手が發見直に取調た處何處の者とも判明せず状況から見れば覺悟の自殺らしいと

赤井愛林講演

石城郡赤井村大字鹽田字江田林野保護組合にては去る十二日松川平警署署長を招き愛林思想普及に關する講演を乞ふた由

不平受付

投稿觀迎

旅館の番頭へ 平町旅館の番頭は種々の改善策を實現する爲め同志會を組織した、然れ共依然として平驛頭に各番頭は客引きに出で殊に交番所前に平氣で突立つて居る等は寧ろ警察署を無視したものではないか、村上會長の反省を促す (憤慨生)

村上會長の答

我々番頭の風規を改善する爲めには互に警め合つて注意して居る積りです、平驛に番頭が出向くのは客の送迎の場合だけでありまして矢張り客引き等を爲す筈はありません、今後若し客引き等に出た者のあつた時には私共が警戒する事とします

は重湯を二回にして、また四五日で變化を見ぬ時は三回、四回と増して授乳の方を減じて行きます。粥は一日一回から始めてだん／＼分量や回数を増します。副食物は新しい野菜ほうれん草、人参、馬鈴薯などよく煮て摺餡のやうにつぶし初めて匙一位與へます

ふるさと發刊

諸根勿來氏を中心とする平町の文藝同好者が郷土愛護文藝運動の一つとして來月十四日から雜誌ふるさとを發刊する

瀛車中で急病

石城郡四倉町字新町伊藤チツ(四)は廿日私用の爲め茨城縣關本村に向き其歸途列車中にて突然サシコミを起し七轉八倒の苦悶を始めた依り平驛にて列車より降りし高久病院に擔ぎ込み應急手當を施したと